

| | | |
|-----------|--|---|
| 科目名 | キャリアデザイン | |
| 担当者 | ◎志賀 玲子 / SHIGA, Reiko 野上 真 / NOGAMI, Makoto | |
| 科目情報 | キャリア形成科目 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次 | |
| 科目概要 | 授業内容 | 「キャリア概論」を実践面で発展させた内容である。コミュニケーション力を磨くために、ワークシート、ゲーム等を活用し、頭の中を整理したうえで、グループ・ディスカッションに取り組み、人生・社会・仕事について自分の考えを明確にする。3・4年生や外部講師等の講演によって就業観も磨く。そして、自己分析・自己理解を深め、キャリアデザインを進める。 |
| | 到達目標 | ①自己分析を進めて言語化することで、自己形成にとって経験がいかに重要であるかを知る。 ②講義や講演から動機づけを得て、希望する職業や職場の研究を積極的に進め、各自必要な対策を練り、キャリアデザインに取り組む。 ③SPIテストで8割以上の点数を取る。 |
| 授業計画 | (1) オリエンテーション (2) 3年生によるインターンシップ報告会 (3) 自己分析① (4) 新聞の読み方と情報収集 (5) 業界研究① (6) 自己分析② (7) 業界研究② (8) 自己分析③ (9) 内定者報告会 (10) 社会人の心構えとビジネスマナーの基礎 (11) グループ・ディスカッション① (12) グループ・ディスカッション② (13) グループ・ディスカッション③ (14) グループ・ディスカッション④ (15) 総まとめ | |
| 自学自習 | 事前学習 | ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。 |
| | 事後学習 | ・授業内容を踏まえて、自己のキャリアデザインを具体的に進めていくこと。 |
| 使用教材・参考文献 | 【教】 教科書は特に指定しない。プリントを配布する。 【参】 適宜、紹介する。 | |
| 成績評価方法と基準 | 出席態度・コメント (60%)、レポート (20%)、SPI テスト (20%) により評価する。 | |
| 備考 | 自己分析・自己理解とコミュニケーション力・発信力は、企業への就職に限らずすべての進路に関わるので、2年生の履修を期待する。なお、外部講師の関係で、授業の順番は変わることがある。 『読書』課題については、レポートのテーマの一部に取り入れる。詳細は、初回の授業で説明する。 | |